

E1 エラーイベントのトラブルシューティングフローチャート

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、E1 エラー イベントをトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

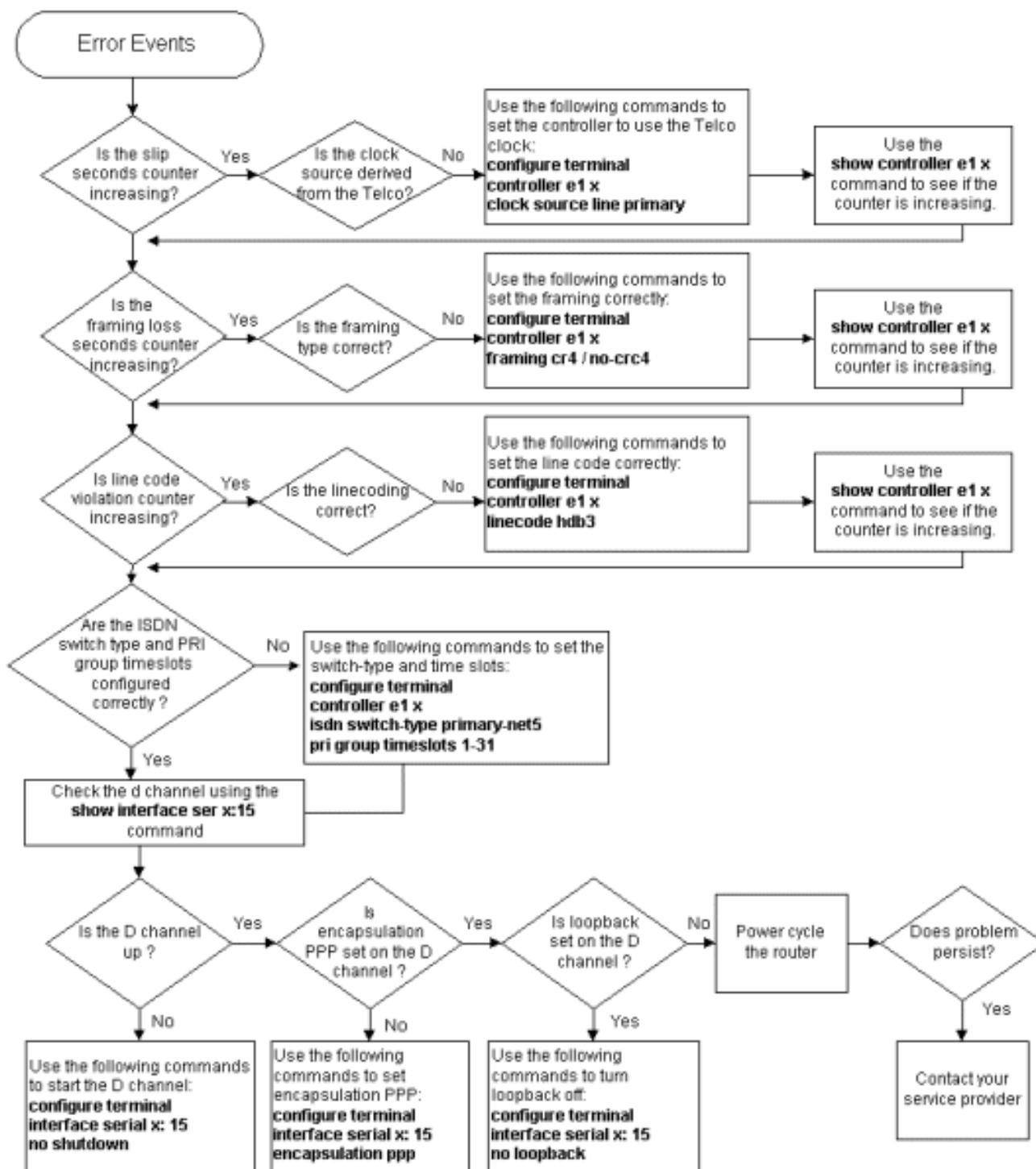
表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

エラーイベントチャートの詳細については、図のコマンドボックスに対応する次のリンクをクリックしてください。

- ボックス「[Configure terminal controller e1x clock source line primary links to Slip Secs Counter Increasing](#)」セクション(『E1 Error Events Troubleshooting』)を参照してください。
- ボックス「[show controller e1xコマンドを使用する](#)」は、「E1エラーイベントのトラブルシューティング」の「概要」セクションにリンクしています。
- ボックス「[Configure terminal controller e1x framing cr4 / no-crc4リンク](#)」を、「E1 Error Events Troubleshooting」の「*Framing Loss Seconds Increasing*」セクションに示します。
- ボックス「[Configure terminal controller e1x framing cr4 / no-crc4リンク](#)」を、「E1 Error Events Troubleshooting」の「*Line Code Violations Increasing*」セクションにリンクします。
- 「E1エラーイベントのトラブルシューティング」の「*Configure terminal controller isdn switch-type primary-net5*」ボックスは、「*Verifying the isdn switch-type and pri-group timeslots Configuration*」セクションにリンクしています。
- ボックス「[show interface ser x:15コマンドを使用してdチャンネルをチェックする](#)」は、「E1エラーイベントのトラブルシューティング」の「シグナリングチャンネルの確認」セクションにリンクしています。
- ボックス「[Configure terminal interface serial x:15 no shutdown links to Verifying the Signaling Channel](#)」の「E1 Error Events Troubleshooting」の項。
- ボックス「[Configure terminal interface serial x:15 encapsulation ppp links to Verifying the Signaling Channel](#)」の「E1 Error Events Troubleshooting」の項。
- ボックス「[Configure terminal interface serial x:15 no loopback links to Verifying the Signaling Channel](#)」の「E1 Error Events Troubleshooting」の項。



関連情報

- [E1 に関するトラブルシューティング](#)
- [E1 レイヤ 1 のトラブルシューティング](#)
- [E1 アラームのトラブルシューティング](#)
- [E1 PRI のトラブルシューティング フローチャート](#)
- [E1 回線のハード プラグ ループバック テスト](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)